

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
1	第3編 第2章 (1)農畜水産業の振興	【成果を測定するための指標】 農業基盤としてのハウス導入目標を入れてはどうか。	成果を測定するための指標は、施策の進行管理と必要な改革・改善に継続的に取り組むために設定しています。ハウス導入目標は個別の事業の指標となりますので、個別計画のなかで検討します。	農林課
2	第3編 第2章 (5)地域資源を活かした観光の振興	【今後の取組方針】 白壁地区を中心にお客さんの観光を誘導する道路の色分けをしてはどうか。	具体的な事業については、個別計画(倉吉市観光ビジョン)で検討していきたいと考えています。なお、白壁土蔵群の観光振興については、施策「(5)地域資源を活かした観光の振興」の今後の取組方針の「観光資源を活用した周遊滞在型観光地の創造」、「観光客の受入環境の整備」に記載しています。	商工観光課
3	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	スポーツツーリズムの受入環境整備としてサッカー場の整備を入れていただきたい。現状、倉吉市に大会可能な専用サッカー場が無く、東伯郡の施設を利用せざるを得ない。以下の活動実績があり倉吉市の計画にも合致する。環境整備対象に是非とも入れていただきたい。 国内：小中学生は山陰地区、山陽地区からの大会参加と合宿実績有(合宿はスポーツセンター利用)。高校は西日本地域のU-17大会。 国外：韓国、中国の小学生との交流実績が近年まである。韓国はシニアの交流もあり2018年4月には市長にレセプションにご出席いただいた。(国外については諸状況次第で再開検討)	スポーツツーリズムの受入環境整備として、関金総合運動公園に整備したラグビー場を整備しております。また、市営陸上競技場の芝部分や史跡整備後の大御堂廃寺跡も練習等の利用は可能ですので、各協議団体と調整のうえ、ご活用いただいながら、また中部地区体育施設全体での有効活用をお願いいたします。	社会教育課
4	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	「受入れ環境の整備」として、倉吉体育文化会館の利用状況整備支援とフットサルを対象コンテンツとして取組に入れていただきたい。中部地区フットサル1部リーグで本年度有償(2年連続)したチームが倉吉市にあり、ホームゲーム用の体育館と支援が必要。 ◎チーム名：FAREIA鳥取/tartaruga ホームタウン：倉吉市 ※令和2年度倉吉市スポーツ大賞受賞 実施大会他 1. 中国リーグホームゲーム実施 2. 中国地域レベルの他の試合の誘致 3. Fリーグ大会誘致構想有 ※FリーグはフットサルのJリーグ。地域活性化、大会の誘致、観光客の誘致に貢献できる。	倉吉体育文化会館は、鳥取県が管理運営されていますので、鳥取県にご意見の内容を伝え、検討を働きかけていきたいと考えています。	社会教育課
5	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカーを楽しめるところが市内中心部がない。特に子ども達にとって、近くにあることは大切なこと。サッカーの出来る芝生広場を作ってほしい。整備計画の中に入れてほしい。	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
6	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場新設を希望。整備計画に入れることを希望。	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
7	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場新設を希望。整備計画に入れることを希望。	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
8	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場新設を希望。整備計画に入れることを希望。	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
9	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場新設を希望。整備計画に入れることを希望。	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
10	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む施設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
11	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む施設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
12	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む施設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
13	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む施設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
14	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場新設の希望。整備計画に入れることを希望。	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
15	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場またはサッカーができる多目的広場の創設を希望。サッカーはスポーツツーリズムに最も寄与できる競技。その理由は、 (1) 競技人口が多い (2) 多様性を受け入れやすい(競技力の高低、年齢、性別、障害の有無、収入レベル、国際性) (3) 全国的に競技会やイベント、合宿の会場が不足している (4) リーグ方式で継続的な活動が普及してきている この地域でも、少年から一般、シニアにいたる年代で、サッカーイベント、合宿、代表練習会を実施したい要求は常にある。サッカー場は最も効率的に利用できると思う。また、サッカー場は構造物のないフラットな面で多目的な利用が可能。投資効果も高いと考える。	サッカーは競技人口の多さや多様性に柔軟に対応できること、プレイヤーを支えるサポート体制など、スポーツツーリズムを推進するうえで、多くの可能性を持っている競技の一つであると考えています。 スポーツツーリズムの推進にあたり、その受入環境整備として、関金総合運動公園にラグビー場を整備しています。ラグビー場ではサッカーも利用できますのでご活用をお願いします。	社会教育課
16	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む新設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
17	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む新設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
18	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む新設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実を図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
19	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む新設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実に図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
20	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場を含む新設を整備計画に入れる事を希望	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実に図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
21	第3編 第2章 (6)スポーツツーリズムの推進	サッカー場新設を希望。整備計画に入れる事を希望。	関金に新設した市営関金ラグビー場、市営陸上競技場芝部分及び整備後の大御堂廃寺跡等が練習や大会等でご活用いただけますので、ご検討ください。 また、社会体育、スポーツの振興及び生涯学習の観点からも、市民の皆様が生涯にわたってスポーツ活動に親しめる環境の充実に図るため、今後も体育施設の在り方を検討してまいります。	社会教育課
22	第3編 第2章 (10)生活困窮者等の自立支援	【現状と課題】2ポツ目の「●本市では、倉吉市社会福祉協議会のあんしん相談支援センターに包括化推進員を配置し、属性や世代を問わない相談の受け止めや、多機関の協働をコーディネートしています。」について。 令和2年度生活困窮者自立支援推進会議では、様々な機関をつなげる役の人がいない、足りないという話が出ている。現在コーディネートしているならば、さらに周知の必要が課題にあがるのではないかと。	【現状と課題】4ポツ目の「●複雑かつ多様な課題を背景とする生活困窮者等を包括的な支援につなげていくため、相談体制の充実及び周知を図るとともに、福祉、就労、教育、住宅などの関係機関などと一層緊密な連携を図っていく必要があります。」の下線部を追記しました。	福祉課
23	第3編 第2章 (12)人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現	【現状と課題】 現状と課題に同和問題以外の分野が具体的に上がっていない。国に存在しているというだけでなく市としての現状・課題も出してほしい。	現状と課題の文章の意味には、同和問題をはじめとする様々な人権問題を含むものとして記載しています。分野ごとの人権問題の内容は個別計画に記載することとしています。	人権政策課

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
24	第3編 第2章 (12)人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現	【今後の取組方針】の「人権教育・同和教育の推進」 主な内容の文章がわかりづらい。「さまざまな環境やあらゆる年齢層に対し、人権意識を高める人権教育・同和教育を進めます。特に～」としてはどうか。	人権教育・同和教育の「さまざまな環境」を具体的にするため、「就学前、学校、家庭、地域、職場など」を記載しています。また、人権教育・同和教育の「機会」を具体的にするため、「同和教育町内学習会、部落解放研究倉吉市集会、倉吉市部落解放文化祭、職場研修会」を記載しています。具体的に記載しているため説明文章が長くなりわかりずらくなっていると認識していますが、具体的に書くことも重要だと考えておりますので、原文のとおりとしたいと考えております。	人権政策課
25	第3編 第2章 (12)人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現	【今後の取組方針】の「男女がともに活躍できる環境づくり」 「男女」とせず、「性に関わりなく誰もが活躍できる～」としてはどうか。	女性の参画拡大が進んできたとはいえ、本市における政策方針決定過程への女性の参画は約30%(審議会委員等への女性登用率)と、目標値40%に達していない現状です。また、指導的地位への女性の参画を拡大することが、社会の多様性と活力を高め、男女間の実質的な機会の平等の確保につながることから、女性の参画拡大を主軸とした共同参画の推進をする必要があるため、男性、女性の表記を引き続き使用し、「くらし男女共同参画プラン」とすることとしています。この考えを踏まえ、総合計画においても同様の記載としたいと考えています。なお、性の多様性への理解促進については施策の一つとして推進していくこととしています。	人権政策課
26	第3編 第2章 (12)人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現	【今後の取組方針】の「男女がともに活躍できる環境づくり」 「次世代へつなげる施策を展開します」とあるのに、他の分野は教育啓発しかない。他の分野においても施策について入れるべき。	「男女がともに活躍できる環境づくり」は、「(12)人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現」の施策だけでなく、すべての施策に共通する課題です。そのため、「まちづくりの視点6」で人権尊重のまちをつくる視点を入れ、また、「まちづくりの基本目標2」に共生のまちづくりを進めることを記載しています。	人権政策課

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
27	第3編 第2章 (16)文化・芸術活動の振興	【今後の取組方針】 大坂弘道大賞を設けてはどうか。	大坂弘道先生(1937-2020)は、倉吉市出身の木工芸家で、鳥取県では初となる「人間国宝」(木工芸)の認定を受けられました。作品は極めて精緻で、見る人を感動させます。本市の名誉市民でもあり、先生の偉大な功績を顕彰することは重要なことと考えております。顕彰する具体的な方法については、ご提案のあった「大坂弘道大賞」も含め、個別計画で検討していきたいと考えております。	地域づくり支援課
28	第3編 第3章 経営方針1(26)市民と協働したまちづくりの推進	今回のパブリックコメントの募集期間が短すぎる。わずか10日間で、総合計画案137ページ、他も加えると200ページ弱にもものぼる資料に対して意見を求めるのは無謀。ましてや今後10年の施政に関わる計画。せめて30日間の開示期間が必要ではないか。一般に倉吉市のパブリックコメントの手法には疑義がもたれる。前回(12月末～1月6日)の大御堂廃寺跡の整備計画についてのパブリックコメントも非常に短期間で、しかもホームページだけの募集だった。市報、SNSでは公開されていなかったと思う。市民の納得を得られるようなパブリックコメントの手法の制度化が必要ではないか。広聴活動の充実をめざすのであれば当然だと思う。杜撰なパブリックコメントは、「公聴手続きによる、広聴の排除」の手段になる。既成路線をこり押しするために意見を聞いたことにしたと言われてもいたしかたない。	パブリックコメントの募集期間を十分に確保できず申し訳なく思っております。今後は、パブリックコメントの実施方法について、市民の多様な意見を行政の意思決定に効果的に反映させることができるよう、募集期間、意見の提出方法、公表方法など、十分に配慮して実施していきたいと考えております。	地域づくり支援課

●パブリックコメント及び計画への反映状況一覧

番号	箇所	意見の内容	対応	主管課
29	全体	<p>計画の策定にあたり、市民対話集会が開かれたのはとても良いことだと思う。ちいさいまちで、市民の声が届きやすいことが最大の強み。ちいさな声でも都会のようにかき消されことなく、ちゃんと届く。そして届いた声がちづくり活かせられ、一市民としての自分の存在を実感できる。そういう小回りの良さこそ倉吉には必要だと思う。だからこそ、ちいさなまちの一市民としてあえて苦言を呈したいとパソコンに向かった。倉吉は大会のまねはしないで欲しい。ここ数年、SDGsやソサエティー5.0、DXやgigaスクール構想など、横文字による施策名が都会で流行っているようだが、その波には安易に乗って欲しくない。それ自体は素晴らしい内容を提唱しているのかもしれないが、約3人に1人が65歳以上という倉吉市民に、これらの横文字が伝わるとは思えない。現に、73歳の母親はちんぷんかんぷん。40歳の私も???。不勉強と言われればそれまでだが、ICTの進歩はめざましく、時代の波というのはわかるし、いまさら昭和に戻れというのは時代錯誤なのもわかるが、せめて誰もがわかる言葉で市民に語りかけてもらいたいと思う。大会の猿まねはしてほしくない。国家と国民の間に入って噛み砕いた伝言ができる優秀な翻訳家になってもらいたい。雰囲気や伝えようとする横文字や、「持続可能」「安心安全」といった抽象的な常套句で市民を煙にまかないで欲しい。一番弱い立場の人に基準を合わせるという土台がなければ、いまの倉吉や日本全体が抱えている問題とおなじことを繰り返すだろう。わたしたち市民は、さまざまな名目で市や国に税金を納めている。このお金は本来、わたしたちの生活が豊かになるために一時的に市や国に預けているもので個人ではできないことを代行してもらうための共同基金ともいえる。しかしわたしを含め多くの市民は税金を「取られる」という風に考えがち。なぜか？生活が豊かになったという効果を実感できていないから。なぜ実感できないのか？重ねて言うが国や市が発信する言葉が難しすぎるから。細かく見ていけば、行政がやるべきことをある程度やってくれているのはわかる。しかし仕事や家事・育児などに追われる中で、いったいどれほどの人が国や市のホームページを閲覧して専門用語だけの施策をチェックするだろうか。仮に目を通したとしても、必要なサービスを受けるためには複雑な手続きが必要だったりする。「めんどくさい」と敬遠される要素だらけ。辛辣な言い方だが、今回のパブリックコメントの募集もかなり乱暴なやり方のような気がする。あれほどの量の資料を一読させて意見を求めるのは正直きついものがある。しかもその資料には普段市民に馴染みのない専門用語がたくさん使われている。これぞまさに、市民感覚との乖離と言わざるを得ないのではないか。やるべきことはやっている。知らない方が悪い。そういう上からの目線が根底にあるのではないか。おかげさな言い方になるが、今回のコロナ渦は従来社会のあり方をいま一度総点検するための「天啓」だと思う。絵に描いたような素晴らしい計画、おおいにけっこうだし、実現すれば、生きながらにして極楽浄土。しかし足下を見ていただきたい。なぜ倉吉がいまの現状に陥ったのか。20年後に人口が1万人減ることを「維持」と呼んでいいのか。未婚率の高さ、出生率の低さ、低所得者層の拡大、超高齢化。すべてつながっている。日本全体が抱える問題の波がもれなく倉吉にも届き足下をすくおうとしている。今回初めてこうした市の計画案なるものを読んだが、少々のんき過ぎるのではないかと心配。立派な計画よりも、この現状に陥っていることへの総括をこそ知りたいと思う。批判的な言葉ばかりになったが、私は倉吉が好き。たくさんどきどきした思い出がある。導かれた先が崖ではなく、緑ゆたかな草原であることを願う。</p>	<p>計画の策定にあたり、市民対話集会を実施し、多くのご意見をいただきました。ご意見を施策ごとに整理し、倉吉市総合計画審議会で検討のうえ計画に反映いたしております。また、計画策定時だけでなく、計画期間中にあっても市民対話集会をできる限り開催し、ご意見を頂戴したいと考えております。</p> <p>近年、SDGsやソサエティー5.0などの横文字による施策が国では推進されています。難しい言葉ではありますが、その内容は本市が抱える課題にも合致するものであり、国、県、市町村が連携して取り組んでいく必要があるものと認識しております。横文字の記載を誰が読んでも理解できる、分かりやすい記載となるよう、努力していきたいと考えております。なお、総合計画では、読みなれない言葉に注釈をつけ、説明文書を追記することとしております。</p>	企画課